



新年明けましておめでとうございます。皆様方には穏やかに新春をお迎えのことと存じます。本年が皆様にとりまして良き年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。また、旧年中は議会活動各般にわたり、御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、能登半島地震その後の豪雨災害など、日本各所で大きな地震や大雨被害が多発し、改めて自然災害への備えの重要性をより認識したところでもあります。また、不安定な国際情勢や為替レートの変動などにより物価は上がり続けており、私達を取り巻く生活環境にも大きな影響を及ぼしております。

その様ななか迎えた令和7年は、桑折町が、昭和30年に1町3ヶ村の合併により現在の町制が歩みを創め、幾多の岐路を乗り越え今年で70周年を迎えることとなります。本町の礎を築いてこられました先人の方々に深く敬意と感謝を申し上げますとともに、かけがえのない故郷「こおり」が未来を担う子どもたちに受け継がれ、そして夢と希望の花が咲き続けられるよう、新たな一歩を踏み出す年になることを念願しております。

桑折町議会といたしましても、「住み続けたいまち」作みたいまち「こおり」の実現を目指し、町民の代表機関として皆様の声を幅広く拝聴し町政に反映させ、町民主体の町づくりのため今後とも取り組んでまいりますので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、全ての町民の皆様にとりまして、穏やかで平安な一年となりますことを心よりご祈念申し上げ、新年のごあいさついたします。



桑折町議会議員 原 賢志



桑折町長 高橋 宣博

新年明けましておめでとうございます。年頭にあたり、町民の皆さまの御健勝と御多幸をお祈り申し上げます。

本町は、昭和30年1月1日に、旧桑折町、睦合村、伊達崎村、半田村の1町3ヶ村の合併により町制がスタートしました。そして、今年、70周年を迎えたことは、平成の大合併の潮流に流されることなく、「自主・自立の町」を選択し、単独立町の道を歩んできたからにはかならず、この間の町政に対する御理解と御協力にあらためて感謝申し上げます。

さて、60周年以降の10年間は、国難ともいえるべき東日本大震災とその後続く原発事故災害からの復興・復興はもとより、新たなステージである創生へ向けた取り組みを力強く進め、夢と活力に満ちた「こおり新時代」の幕開けを迎えたものと捉えております。また、その後の新型コロナウイルス感染症や2年連続の福島県沖地震など、幾多の困難にあつても、町民の皆さんと心ひとつに、それらを克服し、一歩一歩着実にまちづくりを進めてきた結果、今日、住み心地の良さや住み続けた町として、高い評価を得るに至りました。

この記念すべき年にあたり、これまでの歩みに思いを馳せるとともに、先人から受け継いだ気概と地域資源を活かし、「桑折ならではの」のまちづくりを推し進め、総合計画でうたう「みんなが幸せを実感できる」元気なまち「こおり」を実現していくことをお誓い申し上げます。

結びに、先人の遺徳に感謝するとともに、未来を担う子どもたちに、夢と希望をつなぎ、花咲く未来を皆さんと共に築いてまいりますので、今後とも御理解と御協力をお願いいたします。



町制施行70周年記念ロゴ

数字の70のデザインは、桑折町を語る上で欠かせない「桃」と「道」をイメージしました。「桃」は実りある未来、「道」は21世紀の道分である「桑折ジャンクション」。町へ人やものを呼び込む希望の象徴でもあります。青は桑折町の青い空、緑は豊かな自然、オレンジは町に降り注ぐ温かい光、ピンクは桃を表しています。

町制施行70周年記念誌

町制施行70周年記念誌を発刊しました。役場や各地区公民館などで配架している他、町ホームページでも閲覧できます(広報こおり今月号の70周年特集では、記念誌の一部を掲載しています)。



新年のあいさつ

町制施行70周年を迎えて――

2018

平成30年

「献上桃の郷」桑折町の魅力
新ロゴマークと冠試合でPR

「献上桃の郷」桑折町
新ロゴマーク誕生

3月27日、「献上桃の郷」商標登録(平成28年)を機に、町の魅力を全国に発信するために作られた町ロゴマークを発表。「至福の桃シリーズ」をデザインした東北芸術工科大学学長の中山ダイスケさんが手掛けました。



「食」でつながる新しい憩いの場
Legare Koori/PizzaStaオープン



4月24日、旧伊達崎幼稚園を改修し、町の「食」と「農」の魅力を発信する交流拠点「Legare Koori」およびレストラン「PizzaSta」がオープン。

5月

「献上桃の郷」桑折町デー



5月17日、農産物の風評払拭やシティプロモーションの一環として、町冠協賛試合となる東北楽天ゴールデンイーグルス「献上桃の郷」桑折町デーが開かれました。大型ビジョンにはPR動画が映し出され、町特産品が当たる抽選会のほか、観光パンフレットや至福の桃グミを約23,000人の来場者にプレゼントし、仙台の皆さんに町をPRしました。

2018トピックス

- 4月 ● 桑折テニスコートリニューアルオープン
- 7月 ● 桑折町献上桃25周年記念式典
- 9月 ● 桑折高架橋連結記念式
- 12月 ● 東北自動車道「桑折ジャンクション」名称決定

2017

平成29年

町内の幼稚園4園が統合
「醸芳幼稚園」が新たに開園

至福の桃シリーズ誕生

3月、町の6次化商品「至福の桃シリーズ」の第1弾となる「至福の桃ソルベ」が誕生しました。11月には、株式会社UHA味覚糖と共同開発した「至福の桃グミ」が誕生。



新生「醸芳幼稚園」がスタート



4月、醸芳・睦合・半田醸芳・伊達崎の4園が統合した新生「醸芳幼稚園」が開園。園規模および学級規模の適正化や園舎・園庭の増築・拡張などにより、幼児教育環境の向上が図られました。

10月 屋外ステージ「ピーチウイング」完成
こおり満福まつり！でこけら落とし



10月9日、ふれあい公園に新しく建てられた屋根付き屋外ステージ「ピーチウイング」のオープニングセレモニーと、こけら落としとなる「こおり満福まつり！2017」が開かれました。開催3回目となる同イベントには、県内外から約15,000人が来場し、地元子どもたちによるパフォーマンスや有名アーティストの歌声に熱く盛り上がりしました。

2017トピックス

- 6月 ● 子育て世代包括支援センター「すくすく」開所

2016

平成28年

食のイベントを開催
町内外の人々でにぎわう

4月 行幸啓記念碑建立・
桃源郷BBQフェス



4月17日、平成27年7月の天皇后陛下(現上皇皇后陛下)ご訪問を広く後世に伝え、復興のシンボルにしようと建立した「天皇后陛下行幸啓記念碑」の除幕式が行われました。式の後には、「こおり桃源郷BBQフェス」が行われ、あいにくの雨でしたが、参加者約800人が桃の花を眺めながら食事を楽しみました。



10月 ご当地バーガーの祭典
ふくしまバーガーサミット

10月16日、県内13店舗のバーガーと近隣県14種類のバーガーが一堂に会した「ふくしまバーガーサミット2016 in 桑折」が開かれました。会場となったふれあい公園には約23,000人が訪れ賑わいました。

2016トピックス

- 3月 ● 桑折町歴史的風致維持向上計画認定
- 4月 ● 「献上桃の郷」商標登録
- 5月 ● 交通事故死者ゼロ1,000日達成
● 桑折高架線着工
- 9月 ● 桑折西山城整備事業着手
- 12月 ● 町総合計画「献上桃の郷こおり創生プラン」策定

2015

平成27年

天皇皇后両陛下(現上皇皇后陛下)が
復興状況を視察

イコーゼ!誕生

5月3日、屋内温水プール・多目的スタジオ「イコーゼ!」がオープン。原発事故後の子どもたちの健康維持をはじめ、生涯学習・スポーツ活動の拠点として整備。



「桑折駅前団地」完成



5月31日、震災により住まいを失われた方や原発事故により避難を余儀なくされた方のための災害公営住宅「桑折駅前団地」が完成。復興への歩みを進めました。

7月 天皇皇后両陛下(現上皇皇后陛下)
桃畑を視察



7月16日、天皇皇后両陛下(現上皇皇后陛下)が震災および原発事故からの復興状況を視察するため、伊達崎地区の桃畑をご訪問されました。2年前に大雨の影響で叶わなかった桃畑の視察でしたが、両陛下の強い希望により、再度のご訪問が実現しました。

2015トピックス

- 1月 ● 町制施行60周年記念式典
- 3月 ● 「再生可能エネルギー推進の町」宣言
- 5月 ● ご当地ナンバープレート交付開始(町制施行60周年記念事業)
- 8月 ● 屋内温水プール利用者10,000人達成
- 10月 ● こおり満福まつり！2015(町制施行60周年記念事業)
● 戦後70年平和祈念桑折町戦没者追悼式(町制施行60周年記念事業)
● 桑折町まち・ひと・しごと創生「人口ビジョン」および「総合戦略」策定
- 11月 ● 第1回在京桑折会

2022

令和4年

福島県沖地震、再び。
甚大な被害をもたらす

食と音楽のアウトドアフェス
ピーチパーク157 OPENING EVENT



7月30日、4月にオープンした桑折町阿武隈川多目的親水公園「ピーチパーク157」のオープニングイベントが開かれました。食と音楽とアウトドアで、桑折の夏を大いに盛り上げました。

震度6弱の揺れが再び襲う



3月16日午後11時36分、またも震度6弱の揺れが町を襲いました。大きな横揺れの中、大規模な停電が発生。町周辺に架かる橋（伊達崎橋・伊達橋・大正橋・昭和橋）が損傷により通行止めになるほか、一部地域では断水被害もありました。

2021

令和3年

災害に強い新庁舎を開庁
山城サミットはオンライン開催

役場新庁舎が開庁



1月4日、役場新庁舎が開庁。町民の意見を基に、住民サービス機能を充実させ、災害時には防災拠点として町の安全・安心を守る庁舎となりました。

震度6弱を観測

2月13日午後11時8分、不気味な地鳴りとともに、ドンと突き上げるような縦揺れが町を襲いました。町では、東日本大震災と同じ震度6弱を観測し、揺れの最中には全世帯で停電が発生。町内のいたるところでブロック塀が崩れ、一部地域では断水被害も発生しました。



2020

令和2年

ICとJCTが開通
暮らしが便利に、快適に

新型コロナウイルス感染拡大



1月、国内で初めて新型コロナウイルスの感染者が確認され、4月16日には、全都道府県を対象に緊急事態宣言が発令されました。令和5年に新型コロナウイルスの位置づけが「5類」になるまでの間、ワクチン接種をはじめ、マスク生活や行動制限、それらに伴う経済の停滞など、世界的なパンデミックの影響は続きました。

8月 相馬福島道路
伊達桑折IC～桑折JCT間開通



8月2日、東日本大震災からの早期復興を図るプロジェクトとして工事が進められていた東北中央自動車道（相馬福島道路）伊達桑折IC～桑折JCT間が開通。開通に先立ち、開通前の相馬福島道路を歩く現場見学会が7月23日に開かれ、参加した町民約1,300人が往復4kmの真新しい道路を歩きました。同日、道路開通を記念して、エアロパティック・パイロットの室屋義秀さんが小型プロペラ機に乗って道路上空に登場。機体から白いスモークを出して、町民にエールを贈りました。

2020トピックス

- 3月 ●「至福の桃こんにやくゼリー」販売
- 4月 ●新型コロナウイルス緊急事態宣言
- 5月 ●おでかけバス事業利用開始
- 7月 ●こおり健康楽会設立
- 9月 ●こおり健康ポイント事業開始
- 10月 ●桑折西山城ライブ2020



2019

平成31年/令和元年

台風19号で記録的大雨
堤防決壊や土砂崩れなど被害多数

史跡桑折西山城跡
本丸跡などを復元



平成28年度から5カ年計画で実施した「史跡桑折西山城跡整備事業」。建物跡や堀、土塁などの復元や遊歩道、見学動線などを整備しました。平成30年度には本丸建物跡の間取りを復元し、翌令和元年に桑折西山城復元祭を開催しました。

10月 被害甚大
台風19号が町を襲う



10月12日、「過去最大級」とも言われた台風19号が日本各地を襲い、町でも12日から13日の明け方にかけて、約180mmの記録的大雨が降り注ぎました。阿武隈川の水位上昇に伴う逆流により、佐久間川の堤防両岸が20～30mにわたり決壊し、北沢地区では6棟の住宅が浸水。住民らはすでに避難していたため、幸い人的被害は免れました。陸合地区では土砂崩れが多発。通行止めが発生するなど、台風は大きな爪痕を残しました。

2019トピックス

- 1月 ●交通事故死者ゼロ2,000日達成
- 4月 ●桑折町蚕糸記念公園竣工式
- 5月 ●元号が「平成」から「令和」へ改元
- 7月 ●町役場新庁舎建築工事安全祈願祭
●桑折ジャンクションランプ橋「こおり夢見橋」名称決定（橋名板除幕式・記念イベント）
- 9月 ●桑折西山城復元祭

2022トピックス

- 5月 ●桑折町SDGs推進町民会議設立総会
- 10月 ●伊達崎小学校150周年記念式典
- 11月 ●こおりヘルスアップDAY
- 12月 ●「ヘルスアップタウンこおり」宣言



12月 ●旧伊達郡役所災害復旧保存修理工事完了

2021トピックス

- 4月 ●小・中学校でICT活用授業本格始動
●相馬福島道路全線開通
- 5月 ●新型コロナウイルス町民ワクチン接種開始
- 6月 ●「地方創生SDGs推進の町」宣言
- 9月 ●町総合計画「献上桃の郷こおり 未来躍動プラン」策定
- 10月 ●交通事故死者ゼロ3,000日達成
●第28回全国山城サミット桑折大会（オンライン）



2024

令和6年

町制施行70周年を来年に控え、
力強く進む

3月 町の新たな顔となる
複合施設がオープン



これまで、応急仮設住宅や災害公営住宅、蚕糸記念公園などの整備を進めてきた福島蚕糸跡地活用事業。最後の総仕上げとなる、商業施設を核とした「交流」と「子育て」などの機能を持つ複合施設の整備が官民連携により始まり、主軸となる「いちいち桑折店」とアウトドア施設「グランケット桑折」が3月15日にオープン・プレオープンを迎えました。

2024トピックス

- 7月 ● 交通事故死者ゼロ4,000日達成
- 9月 ● 「幸福の王林水ゼリー」販売
- 10月 ● 睦合小学校150周年記念式典
- 11月 ● 半田銀山再興150年記念「半田銀山シンポジウム」



国指定重要文化財

旧伊達郡役所 開庁140周年



極上の桃を厳選し、皇室へ献上。献上桃の選果・箱詰式

8月 献上桃30周年
記念式典

8月26日、献上桃30周年記念式典がJAふくしま未来桑折総合支店で開催されました。震災や原発事故、度重なる自然災害の影響を受けながらも、1994年(平成6年)に指定されてから、一度も途切れることのなかった献上桃。出席者はこれまでの歩みを振り返り、思い出話に花を咲かせました。



2023トピックス

- 4月 ● 幼小中給食費完全無償化
- レガレこおり開業5周年記念式典
- 「至福の桃キャンディ」販売
- 献上桃30周年記念ふるさと納税特別返礼品「雅」受付開始
- 5月 ● 旧伊達郡役所開庁140周年記念事業「町民ふれあいコンサート」
- 7月 ● 旧伊達郡役所開庁140周年記念事業「旧伊達郡役所開庁140周年記念スイーツ発表・販売会」
- 9月 ● 釧路小学校150周年記念式典
- 11月 ● 半田釧路小学校150周年記念式典



2023

令和5年

旧伊達郡役所開庁140周年
献上桃30周年の
アニバーサリーイヤー



11月 旧伊達郡役所・誕生祭
タイムスリップフェスタ2023

11月3日、国指定重要文化財「旧伊達郡役所」の敷地内において、郡役所開庁140周年を記念した「旧伊達郡役所・誕生祭 タイムスリップフェスタ2023」を開催しました。明治時代を体感できる着付けやコスプレ体験、茶会、昔遊びのコーナーのほか、飲食ブースや野外ステージ、ハンドメイドのワークショップなども設置し、県内外から訪れた約3,000人の来場者でにぎわいました。

【歴代議長】															【歴代町長】					
第15代	第14代	第13代	第12代	第11代	第10代	第9代	第8代	第7代	第6代	第5代	第4代	第3代	第2代	初代	第6代	第5代	第4代	第3代	第2代	初代
原賢志	片平秀雄	半澤高	浅野義雄	高橋宣博	奥山敏夫	近藤宏	佐藤義夫	山川角藏	亀岡義彦	近藤清	栗花儀兵衛	安細喜太郎	朽木久三郎	穴戸房吉	高橋宣博	林王喜久男	安細隆清	菊田芳衛	穴戸房吉	早田傳之助

歴代町長・議長



睦合小学校
5年生のみなさん

心温かい町!!



三若連のみなさん

誇りと伝統をする



釧路幼稚園
年長組のみなさん

しんかんせんがみえる りんご
もも だいすきがいっぱい しみてん
はんだやま はたけがたくさんある
たのしいこうえん



桃のぼく地酒
溢れか
れている

旭計器株式会社
従業員のみなさん

人を育み
生きがいのもてる町

いきいき百歳体操
あじさいの会の
みなさん



南さん親子
地域おこし協力隊の小林さん

日本一の
桃源郷

大 好 き !! L O V E 住 み 続 け た い ま ち 桑 折 K O R I

温かい人がいて
おいしい食べ物や
もっと伝えたい
“好き”があふれる

笑顔の花が咲く
美しい風景もたくさん
素敵なこの町のこと
私たちの桃源郷



伊達崎小学校
4年生のみなさん

桃がおいしくて
にぎやかで住み
やすいこの町が好き!



いきいき百歳体操
伊達崎グループの
みなさん

みんな元気
長生き!! 体カブリ
元気で100歳まで 感謝
笑って体操 謝 私の後
病気を避けて行く つぎ!



福興産業株式会社
従業員のみなさん

幹線道路や
高速道路が 近いうち
アクセス最高!!



子供に
優しい町!!



松原さん
ファミリー
半田釧路小学校
3年生のみなさん

きらめくはたと
伝統の半田銀山公園はしの
桑折町



釧路中学校
生徒会役員のみなさん

（こ）のりの
人良べ物大好き



子育て
支援が充実

木本さんファミリー



橋高校2年生のみなさん

私達の世代で
桑折町を
盛り上げよう



若い力で
まちおこし

桑折町商工会
青年部のみなさん



高品質な木造
これか50
おもしろい家をつくるぞ!!

亀岡さん親子
地域おこし協力隊の
坂田さん



有限会社
三協ハイヤーのみなさん

人が好きです



釧路小学校
2年1組のみなさん

町の人が
やさしいです。



美味しいもの
いっぱい桑折町

安齋醸造有限会社の
みなさん



みんなの「好き」が
あふれているね!

桑折町観光大使
ホタビー

ひらけ!

桑折町の未来を描く

MOMM

桑折町「未来を描く」作品コンクール
入賞・入選作品をご紹介します。



明日の桑折町を担う小学生を対象に、町の未来や未来に残したい場所、物などを描く作品コンクールが開かれました。令和6年10月31日には表彰式が行われ、10人の入賞・入選者を表彰。70周年を迎える町の未来を思い思いに描いた作品をご紹介します。

大カヤは歴史的なすばらしい木なので、残していきたいと思いました。県内だけでなく県外の方々にも来て、見ていただけたらうれしいと思います。

福徳信用金庫賞
すばらしい木・方正寺の大カヤ



福芳小学校
6年
遠藤 淳平さん



町長賞
歴史と文化 郡役所

昔ながらの擬洋風建築のおたかさとかがよさを表現し、残していきたいという想いを描きました。



睦合小学校
5年
野地 碧さん



桑折町議会賞
おいしいももとどけたい

桑折町のももは、ずっと残ってほしいと思いながら描きました。

伊達崎小学校
6年
後藤 夢花さん



入選
ももがいっぱい 桑折町

桑折町がももがいっぱいで、消費者も生産者もハッピーな桑折町になってほしいです。もものおかげでみんなニコニコしていると私はうれしいです。

半田福芳小学校
5年
佐藤 月緋さん



桑折町教育委員会教育長賞
みんなの笑顔と 守りたいもの

みんな大好きな桃とホテルと郡役所。ずっとこの先も残っていてみんなを笑顔にしたい!



伊達崎小学校
5年
安彦 隆一郎さん



桑折町SDGs推進町民会議会長賞
ずっと残したい ホテルの見える川

こちらからずっとホテルが見える川を守り続けていきたい。もしゴミが捨てられていたらそのゴミを拾って水がにごらないようにしたい。

福芳小学校
6年
武藤 有希さん



入選
諏訪神社の祭

祭りの楽しさを伝えたいし、いつまでもこの祭りが続いてほしいと思いました。



伊達崎小学校
6年
遠藤 笑瑠さん



三井住友海上保険賞
世界と共にある桑折町

世界中のSDGsと桑折町の自然がつながっていることを描いた。

福芳小学校
5年
田中 孝弦さん



入選
桑折駅

桑折駅は、桑折町にとって大事な場所なので、ずっと残っていてほしい。

半田福芳小学校
6年
本田 麗奈さん



入選
歴史ある旧伊達郡役所

歴史ある旧伊達郡役所が未来でもみんなに愛され大切にされ続けよう!



成長した姿を披露 幼稚園年長組発表会

醸芳幼稚園年長組の発表会が12月17日、同園で行われました。いるか組は「きんのがちよう」、「くじら組は「かいじゅうたちのいるところ」、「らっこ組は「ももいろのきりん」の劇をそれぞれ発表。

声の掛け合いやダンス、縄跳び、楽器の演奏など、さまざまな演目を一生懸命に披露しました。発表会の最後には、全クラスが集まり、園児ら全員で歌を歌い、元氣いっぱいな声を響かせました。



災害時の円滑な医療救護活動のために 伊達薬剤師会と協定締結

町と伊達薬剤師会による「災害時の医療救護活動等に関する協定」の締結式が11月18日、役場で行われました。

この協定は、災害時の医療救護活動において、救護所などへ薬剤師を派遣し、傷病者に対する調剤や服薬指導のほか、医薬品などの管理を行い、住民の安全を確保することを目的としています。高橋



▲協定書を手に災害時の救護活動の協力を確認する高橋町長（左）と伊達薬剤師会の櫻田光徳会長（左から2番目）

町長は「顕発化する災害発生に備え、平時・災害時の医療体制づくりは急務であり、迅速かつ的確な体制づくりが重要。本協定は、大変心強いものであり、町の災害対応力の強化につながる」と話しました。

町では、引き続き、安全・安心なまちづくりに向け、取り組みを強化していきます。

交通事故が起らない地域を目指して 桑折町・国見町交通安全町民大会

令和6年度桑折町・国見町交通安全町民大会が11月28日、イコレーで行われました。大会では、各種表彰・表彰伝達などが行われました。受賞者は次のとおりです。

（桑折町のみ、敬称略）

- 大会長・福島北警察署長連名表彰
- ▼交通安全功労者
八木沼與一郎、亀岡正幸
- ▼交通安全優良団体・事業所
日進建設株式会社
- 福島北署長・桑折地区安全運転管理者協会長連名表彰



▲高橋町長から交通安全功労者表彰を受ける八木沼與一郎さん

▼交通事故防止コンクール

- 株式会社近藤組
- 福興産業株式会社
- 桑折ガス株式会社
- 社会福祉法人コクーン
- 渋谷建設株式会社
- マエサン東北農材株式会社
- 根本建設株式会社
- 県北清掃環境サービス協業組合
- 丸美青果有限公司
- 桑折運送有限公司
- 有限会社鈴木運送

町の産業を学び、6次化商品をPR 伊達崎小HAPPYフルプロジェクト

伊達崎小学校5年生による総合学習「町の産業に関する学習」の成果発表会が11月25日、レガールこおりで行われました。児童らは、町発祥のりんご「王林」に着目して、原本を見学し王林原本保存会の大槻栄之さんから話を聞いたことなどを発表。また、生産者の思いに触れ芽生えた「ふるさとの素晴らしさを伝えたい」「頑張

る人を応援したい」という思いから、「至福の桃こんにやくゼリー」と「幸福の王林水ゼリー」の特別パッケージを企画。児童一人一人が手作りした王林の魅力を伝えるワークシート入りで、学習成果が詰まった商品となりました。児童らは「人との出会いに感謝し、今後さらに桑折町の魅力を探っていききたい」と意気込みました。



1_企画した商品を手にする伊達崎小5年生の皆さん 2_堂々と成果発表を行う児童 3_思いが詰まった特別パッケージ

桑 半田銀山新そば祭り！ 折の秋の味覚を堪能

半田銀山そばの会と町振興公社共催イベント「半田銀山新そば祭り！」が11月23日、24日の2日間にわたり、レガールこおりで開かれ、約870人が桑折の秋の味覚を堪能しました。今年8月、半田銀山そばの会では、過去最高となる8.4ヘクタール（サッカーコート約12面分）にそばの種を植え付け、10月末に収穫。刈りたての玄そばから、完全手打ちの「もりそば」に仕上げられた半田銀山新そばが、各日限定300食で販売されました。創作つけだれや天ぷらなどのこだわり一品料理をはじめ、PizzaStaの焼きたてピザ、半田銀山ブリュワリーのクラフトビール、辛口桑折も出品されるなど、地元グルメが勢ぞろい。また、そばの刈り取りや石臼挽きなどが体験できる特設ワークショップコーナーも設置され、来場者は地産地消の魅力を感じながら、桑折の食と体験を楽しみました。

1_ 香りどのごしのバランスが良い今年の新そばを天ぷらや辛口桑折、クラフトビールとともに味わう至福のひとつ 2_ 食べたいメニューのチケットを購入し、思い思いの組み合わせで楽しむ来場者 3_ そば知識満載！半田銀山そばの会による石臼挽き体験コーナー 4_ 子どもから大人まで桑折の秋の味覚を堪能



広 告

桑折町公式 LINE ▶▶▶▶▶



広報こおり・お知らせ版など
町の情報がスマホに届く！

ま 国民健康保険関係功績者厚生労働大臣表彰伝達式 つもとクリニック院長が受賞

まつもとクリニックの松本毅院長が、国民健康保険関係功績者厚生労働大臣表彰受賞しました。

町内にクリニックを開院されて以来、地域医療や町民の健康維持に尽力されている傍ら、平成7年から現在までの長きにわたり、国民健康保険運営協議会委員を務めており、この功績に対して厚生労働大臣から表彰されました。表彰状伝達式が11月19日、役場で行われ、町長から賞状が手渡されました。高橋町長は「長きにわたる委員経験と地域医療、町民の健康維持に尽力された賜物」とたたえました。



▲高橋町長から表彰状を受け取る松本院長（写真右）

阿 伊達崎自治協議会「防災講演会」 武隈川の治水対策や災害リスクを学ぶ

伊達崎地区住民自治協議会主催の防災講演会が11月23日、イコーゼで行われ、約100人が参加しました。講演会第1部では、「阿武隈川緊急治水対策プロジェクトについて」をテーマに、国土交通省福島河川国道事務所職員が、鏡石町、矢吹町、玉川村で行われている遊水地群の整備状況を説明。第2部では、「近年の自然災害により桑折町への災害と今後考えられる災害リスクについて」をテーマに、福島テレビ気象予報士の斎藤恭紀さんが今冬の気候や災害リスクについて話し、参加者らの防災意識の向上が図られました。



▲阿武隈川が流れる地域の水害リスクや対策について考える参加者の皆さん

長 商工会優良従業員表彰式 年の勤労をたたえて

町商工会主催の第60回優良従業員等表彰式が11月22日、イコーゼで行われました。

式では、永年勤続表彰として、20年以上勤続者3人、10年以上勤続者7人、5年以上勤続者5人の総勢15人に対し、町商工会長表彰および桑折ライオンズクラブ会長表彰が贈られました。町商工会渋谷浩一会長は「町商工業の発展に寄与された皆さまに深く感謝し賞賛するとともに、今後も各事業所の発展と町の発展をけん引する存在として、ますますの活躍に期待する」と勤続者らをたたえました。



▲町商工会長表彰を受けた町内各事業所の従業員の皆さん

パ 伊達果実農業協同組合がバナナ贈呈 バナナで冬を乗り切ろう！

伊達果実農業協同組合は11月29日、醸芳保育所や醸芳幼稚園、各小中学校へバナナを贈呈しました。

伊達果実農業協同組合の佐藤雄代表理事組合長と販売部の村上恵一課長が幼稚園を訪れ、代表園児らにひと房ずつバナナを贈呈しました。「果物は人を幸せにする。栄養価の高いバナナをおいしく食べて、寒い冬も健康で元気に遊んでほしい」と話す佐藤組合長。園児らは、大好きなバナナに目を輝かせながら、お礼にバナナの絵を贈り「ありがとうございました！」と大きな声であいさつしました。



▲佐藤組合長（左）と村上課長（右）からバナナを受け取る代表園児たち

桑折町会場 申告相談スケジュール

地区	月日	町内会
年金受給者	2月14日 金	年金受給者 (半田・伊達崎地区)
	2月17日 月	年金受給者 (桑折・陸合地区)
桑折	2月18日 火	諏訪、東上町、南
	2月19日 水	北町、西町、陣屋
	2月20日 木	本町、西上、中区
	2月21日 金	桑島、桑島西、狐崎、 桑折宿舎
全地区	2月24日 振休	休日申告受付日
陸合	2月25日 火	松原上、牛沢、中屋敷
	2月26日 水	松原中、上成田、坂町、 平沢
	2月27日 木	松原下、下成田、清水、 下万正寺

混雑緩和のため
該当日にお越しください

	月日	対象者
半田	2月28日 金	桐ヶ窪、坂下
	3月3日 月	下高屋、荒屋敷
	3月4日 火	中北、御免町、六丁目
	3月5日 水	内之馬場、田町、銀栗
	3月6日 木	下半田、久保八幡
	3月7日 金	追分
	3月10日 月	館沢、大畑、中屋敷
伊達崎	3月11日 火	前屋敷、北郷、南郷
	3月12日 水	北沢、上郡上代、中郷
	3月13日 木	道林、吉沼、下郡下
	3月14日 金	根岸、下郡上代

※2月14日金、17日月は、公的年金受給者を対象に申告相談を受け付けます。公的年金受給者でも、事業所得（営業・農業・不動産）などがある人は、地区ごとの日程でお越しください。

※混雑状況により、午前中來庁されても、午後の受付となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※3月17日月は、予備日です。

書類の準備はお早めに、期限内の申告を

申告相談が始まります

令和6年分の所得税の確定申告と町民税（国民健康保険税）の申告相談を受け付けます。

【問い合わせ】 税務住民課 課税係 ☎582-2114

受付期間

2月14日金～3月17日月

午前9時～11時、午後1時～4時

土日祝日は除く。2月24日（振休）は開設。

受付会場

桑折町役場 1階 町民ロビー

（桑折町大字谷地字道下22番地7）

～申告相談に関するお願い～

●各地区の指定日にご来場ください。また、例年午前10時ごろまでは非常に混雑し、待ち時間が発生します。できるだけ避けてご来場ください。午後2時以降は待たずにご案内できることが多いです。

●次に該当するときは、事前に書類※を作成してからご来場ください。書類未作成の場合は受付できません。

・農業を含む事業所得の申告をする人…帳簿類をもとに内容を整理記入した「収支内訳書」

・医療費控除をする人…受診した人・病院などごとに分けて各合計額を記入した「医療費控除の明細書」

※役場や税務署で配布、国税庁HPからダウンロード可。任意の様式でも可。

★1人あたりの待ち時間の短縮のため、ご協力をお願いします。

Check

自宅で申告書作成・送信

パソコンやスマートフォンなどから、国税庁ホームページ内の「確定申告書等作成コーナー」にアクセスし、画面の案内に従って金額などを入力するだけで申告書が作成できます。

●作成した申告書は、郵送またはe-Tax（電子申告）で税務署へ提出可能！

●マイナポータル連携で、給与の源泉徴収票※注や各種控除証明書などのデータを自動入力！

また、毎年の税制改正に対応した自動計算機能により、計算誤りのない申告書を作成することができます。作成したデータを保存しておけば、翌年の申告作成にも役立ちます。

※注 務め先の会社から、税務署にe-TaxやeLTAXで源泉徴収票を提出している場合

申告書の作成はこちら

QRコードまたは「申告 作成コーナー」で検索してください。操作に関する問い合わせは、「e-Tax・作成コーナーヘルプデスク」☎0570-01-5901まで。



福島税務署の申告会場

場所 ▶ MAXふくしま4階

アオウゼ（AOZ）
（福島市曾根田町1-18）

期間 ▶ 2月17日（月）～3月17日（月）
（土日祝日を除く。3月2日（日）は開設します）

時間 ▶ 午前9時15分～午後4時

入場 ▶ 「入場整理券」が必要です。

①LINEで事前発行（右記二次元コード）

国税庁LINE公式アカウントを友達追加し「トーク」画面の「相談を申し込む」から希望日を選択し取得。



②会場当日券を受け取る

（配布場所）

8:50～ MAXふくしま1階 南側入口

9:00～ MAXふくしま4階 南側エレベーター前

※MAXふくしま4階は、9時間場

※MAXふくしま駐車場は、2時間まで無料

持物 ▶ 申告関係書類、ご自身のスマートフォン、マイナンバーカード（暗証番号）

★申告書の提出は、郵送でも受け付けています。

【問い合わせ・郵送提出先】 福島税務署 ☎534-3121

〒960-8509 福島市森合町16-6 福島税務署内

仙台国税局業務センター 福島分室

申告に必要なもの

◎マイナンバーカードまたは通知カード（記載内容に変更がないものに限り）

- ・運転免許証、健康保険証など
- ・税務署から届く「確定申告のお知らせ」または、役場からの「申告相談のご案内」※郵送された人
- ・印鑑
- ・申告者本人名義の通帳（還付があるときに振込先を確認します。）
- ・源泉徴収票（給与・年金・恩給・報酬がある人）
- ・収支内訳書（農業・営業・不動産所得がある人）
- ・生命保険料控除証明書、地震保険料控除証明書、国民年金納付額証明書
- ・医療費控除をする人は、医療費控除の明細書または保険者からの医療費通知書（お知らせ）

申告が必要な人に該当しない場合でも、所得税が源泉徴収されている人は、確定申告により、所得税の還付を受けることができる場合があります。

申告が必要な人

令和7年1月1日現在桑折町に住所があり、次に該当する人

- 1 給与所得者のうち以下の人
 - ・給与収入のほかに所得があった人
 - ・2か所以上から給与収入があり、年末調整されていない人
 - ・年の途中で退職し、年末調整されていない人
- 2 個人事業主（営業・農業など）・不動産所得のある人
- 3 年金受給者のうち以下の人
 - ・障害者年金・遺族年金受給者
 - ・公的年金などの収入金額が400万円を超える人、または400万円以下で公的年金以外の所得がある人
- 4 収入がなく、町内の人の扶養にもなっていない人
- 5 青色申告をしている人
- 6 令和6年中に新たに住宅ローンでマイホームを取得、または増改築した人
- 7 譲渡所得（土地・建物・株式など）があった人
- 8 税務署から通知があった人

申告会場

- 1～3に該当する人
桑折町会場、税務署申告会場
 - 4に該当する人
桑折町会場のみ
 - 5～8に該当する人
税務署申告会場のみ
- ※詳細は、左ページをご覧ください。

WEBで確認！ 桑折町会場の混雑状況

桑折町会場の混雑状況を、町公式ホームページでリアルタイムに確認できます。信号機の色で、現在の混雑状況を3段階でご案内します。

- …空いています
- …やや混雑
- …混雑

混雑状況を確認▶





私たちの身体は、食べたものでできている

栄養バランスと口腔内の健康を考える

「運動」「休養」とともに、健康の3本柱の一つとして大切な「栄養」。栄養バランスを考えた食事を摂ることで、さまざまな栄養素が体内で影響し合って働き、身体の健康が保たれます。特定の食品に偏らず、なるべく多種類の食品を摂ることが大切です。

今日は、「栄養バランス」と全身に影響を及ぼす「口腔内の健康」のポイントについて考えてみましょう。

◆3つの栄養をそろえる

栄養バランスの良い食生活を送るためには、「主食」「主菜」「副菜」の3つをそろえ、「乳製品」や「果物」を加えることがポイントです。



※「ふくしま食の基本」より

主食

《エネルギー源》

適量をきちんと食べよう 炭水化物・脂質

- 米、パン、めん類などの穀類を主材料とする料理で、主として炭水化物を多く含み、エネルギー源となります（不足すると、筋肉が分解されエネルギー源として供給されます）。

主菜

《たんぱく質源》

しっかり食べよう 肉・魚・卵・大豆

- 魚や肉、卵、大豆製品などを使ったおかずの中心となる料理で、主としてたんぱく質の供給源となります。

副菜

《ビタミン・ミネラル・食物繊維》

たっぷり食べよう 野菜・海草・きのこ類

- 野菜などを使った料理で、主食・主菜に不足しているビタミン、ミネラル、食物繊維などを補う重要な役割を果たします。

- ※その他、「果物」「乳製品」でビタミン・カルシウムを補うことと、こまめな「水分補給」も大切です。



正しい歯磨きで口腔内を健康に むし歯・歯周病の原因は歯垢（プラーク）です

栄養バランスのとれたご飯をおいしく食べるためにも、口腔内の健康は重要です。歯を失う原因の約9割を占めるむし歯と歯周病の原因は「歯垢（プラーク）」によるものです。歯垢を可能な限り除去するために、正しい歯磨きを身につけましょう。

【歯垢とむし歯・歯周病】

歯垢（プラーク）は、細菌のかたまりです。むし歯・歯周病の原因となる菌は、歯垢の中に住み、口に入ってきた食べ物を栄養にして繁殖します。歯垢は、そのうち酸を作り出し、歯の表面を溶かします。これが「むし歯」です。

また、歯垢中の細菌が出す毒素によって、歯ぐきが炎症を起こすと、歯の根もとを固めていた骨がやせていきます。これが「歯周病」です。このように、歯をむしばんでいく歯の大敵が歯垢です。

【予防の基本はブラッシング】

ブラシの持ち方と選び方



ヘッドが小さめで、毛は柔らかめから普通のかたさのものを。鉛筆を持つように、親指と人差し指で軽くつまむように持ちます。

ブラッシングの順番とポイント



1日1回は10～15分かけて歯磨きを！

①外側②内側③噛み合わせの面の順に、まんべんなくブラッシングを。磨き残しやすいのが、歯の溝と奥歯の後ろ。部分的に歯がないところも磨きにくいので、鏡で確認しながら細かく丁寧に磨きましょう。



歯と歯茎の境目は毛先を45度に。



歯の側面は水平に当てて小刻みに動かす。



前歯の裏側は歯と歯茎の間に垂直方向に磨く。

歯間の掃除をしっかりと！

歯ブラシの毛先が届きにくい歯間の汚れを取るのに役立つのが、デンタルフロスと歯間ブラシ。どちらも歯と歯の隙間を通して使用します。



デンタルフロス



歯間ブラシ

舌のケアも忘れずに

舌にたまる舌苔は細菌のすみかになり、口臭や食欲低下などの原因になります。舌ブラシを使って取り除きましょう。



奥から手前に細かく動かす。

【歯科医院での定期受診】

歯周病は、痛みや自覚症状がほとんどないため、気付かぬうちに進行してしまいます。定期受診をして、クリーニング（プロフェッショナルケア）を行ってもらいましょう。



歯科衛生士
氏家かおりさん

1日の塩分目標量

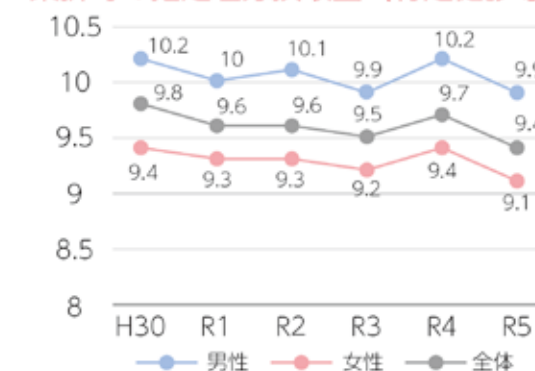
男性

7.5g 未満

女性

6.5g 未満

桑折町の推定塩分摂取量（特定健診等）



◆塩分について

町では、平成30年度から集団健診時に「尿中塩分測定」を実施しています。令和5年度の平均値は、男性9.9g、女性9.1gであり、減少傾向がみられています。引き続き、調味料や加工食品、練製品、せんべい・スナック菓子などのとり過ぎに注意しましょう。

ライフスタイルや身体の状態は一人一人異なりますので、専門職による個別相談を実施しています。気軽に問い合わせください。

健康福祉課 健康増進係 ☎582-1133

管理栄養士の
おすすめレシピ
トマト豚汁

塩分
1.4g



ここが
ポイント!

豚汁のみその半分をトマトケチャップに置き換えると、トマトのうま味（グルタミン酸）と、豚肉のうま味（イノシン酸）の相乗効果でうま味が増します。ケチャップの「うま味」「甘味」「酸味」「香り」で38%の減塩となります。

■材料（4人分）

大根…………… 100g
にんじん…………… 1/3本
長ねぎ…………… 1/2本
ごぼう…………… 1/4本
えのきだけ…………… 1/2袋
ごま油…………… 大さじ1/2
豚肉…………… 120g
水…………… 4カップ
だしの素…………… 小さじ1/2
みそ…………… 大さじ2弱
トマトケチャップ… 大さじ2弱

■作り方

- ①大根、にんじんはいちょう切り。ごぼうは斜め薄切りにし水にさらす。えのきだけは、1cm長さに切る。
- ②鍋にごま油を熱して豚肉を炒め、ごぼう、大根、にんじんを炒め合わせる。
- ③水、和風だしの素、えのきだけを加え野菜がやわらかくなるまで煮込む。みそ、トマトケチャップを加え味付けし、長ねぎを加える。

【1食分の栄養価】 エネルギー 98kcal / たんぱく質 8.6g / 脂質 3.2g / カルシウム 33mg / 鉄 1.0mg / 塩分 1.4g



公立藤田総合病院
腎臓内科
佐藤啓二 先生

腎臓を守ることは、心臓・血管を守ることです

慢性腎臓病（CKD）の患者さんは、透析になるよりも心臓や血管の病気で重症化することが分かっています。尿検査と腎機能検査を行って早期にCKDを発見、治療することが、腎臓病はもちろん心筋梗塞や脳卒中の進行を防ぐことにつながります。尿検査を毎年受けて隠れCKDを見つけましょう。

広 告

広 告

NEWS

ほめて
育てよう!

子育てアドバイス



普段お子さんをほめていますか？子育てでほめることは大切だと分かっていても「ほめるのが苦手…」「どうほめていいかわからない」と悩む人もいるのではないのでしょうか。今月は、よりよいほめ方について、考えていきましょう。

『ほめる』ってどういうこと？

ほめることは「それはよいことだよ」「それで大丈夫だよ」と子どもに知らせる**ポジティブサイン**です。

さらに、もともと備わっている「子どもの育つ力」は、ほめられた満足感から生まれるため、次のステップへ挑戦する気持ちを芽生えさせてくれます。結果として、子どもの自立心を伸ばすことにつながります。

では、何をほめたらいいの？

普段の生活の中にほめることはたくさんあります。大人はどうしても良い結果や大きな変化が見られた時にのみ、ほめてしまいがちですが、「できて当たり前」のことで、ほめてあげましょう。ほめられたことは「ポジティブな経験」となり、次の行動や意欲につながります。

ほめるときの4つのポイント

1 いまできていることを
見つけてほめましょう。

- 日ごろから子どもがしていることに目を向けてみましょう。以前より少しでもできていることや、自分で考えて行動していることがたくさんあります。

2 良いと思ったことを、
すぐにその場でほめましょう。

- 「いいな」と思ったらほめ時です。結果だけでなく、頑張りのプロセスもほめるようにしましょう。頭をなでたり、抱きしめたりすることも効果的です。

3 ほかの子と比べず、
過去からの成長をほめましょう。

- 「〇〇ちゃんよりできている」という表現より、以前と比べて何ができるようになったのか、成長を認めてもらったほうが今後の励みになります。

4 ほめっぱなしにせず、
次の行動を見届けましょう。

- 子どもはきっと“またほめられたい”と思っています。昨日できたことでも、今日またできていたら、繰り返し何度でもほめてあげてください。継続する力となります。

普段の生活の中に、ほめる要素はたくさんあります。「良いな」「頑張ったな」「また、やってほしいな」と思った行動は、すかさず言葉や態度で表現してほめるようにしてみましょう。また、「嬉しい」「ありがとう」「助かった」などの言葉も忘れずに伝えましょう。

広 告

図書だより

遊学館よもへ ☎582-5388

今月のおすすめ

幸せをはこぶ動物たち



児童書

■あかべこのでんせつ
鶴賀イチ：文／馬場泰：絵
(歴史春秋出版)

あいづのこどもは、13歳になると、やないづのこくぞうさまにお詣りするんだ。ところが、おっきな地震が起きて、お堂は潰れてしまった。こりゃたいへん。だいたいこくぞうさまだ。お堂を建て直さなくちゃなんねえ。ところが、村人は材木運びにひと苦労。もうごほんぞんさまに、おすがりするしかねえ。すると、どこからともなく、赤いべこがやってきて…。福島県柳津町に伝わる赤べこの伝説を絵本にしてわかりやすくまとめました。



一般書

■街角ファンタジア
村山早紀：著 (実業之日本社)

未来への不安、大切な人との別れ、街の片隅で暮らす人々の心の傷が、優しい魔法で癒されていく。辛さにうつむき、周りも進む先も見えなくなる時に、心を灯す奇跡の物語。愛に包まれた短編5話、その全てに「猫」が登場し、幸せを呼び寄せてくれます。「優しい心の持ち主を見守るやさやかな魔法は、たしかに存在するんだよ」。真摯に生きていけば、いいことが待っている。5つの物語を読み終えたら、きっと身近にある小さな奇跡を信じてみたくなるはずです。

TOWN'S STAR まちの人キラリ



マルベリーこおりCUP バドミントンで楽しく交流

マルベリーこおりCUP第8回バドミントン大会が11月24日、釧路中学校体育館で行われました。小学生から一般まで14ペア28人が参加し、バドミントンを楽しみながら交流を深めました。今後も世代間交流の催しを多数企画していきますので、お楽しみに！

■結果(敬称略)

《一般の部》

優勝 官澤・樋口ペア

第2位 浅野・永塚ペア

第3位 小形・小形ペア

《エンジョイ☆ファミリーの部》

優勝 本田

第2位 チーム友達

第3位 yusei

歴史だより

歴史教育文化課 ☎582-2403

飯村均さんの解説で巡る 「伊達氏発祥の地」バスツアー

昨年に続き2回目となる「伊達氏発祥の地バスツアー」が12月8日に行われ、県内外から約40人が参加しました。桑折西山城を守る会の主催、町教委の共催。

県文化振興事業団で発掘を担当し、『東北の名城を訪ねて』の編著者でもある飯村均さんの解説で、桑折西山城跡をはじめ、梁川城跡、阿津賀志山防塁などを見学。途中、伊達氏初代朝宗の墓や高子岡館跡を、町歴史案内人の説明で巡り、参加者は「桑折町が伊達氏発祥の地だとはじめて知った」「桑折西山城が戦国時代だけでなく、歴史の積み重ねがあったことに感慨を覚えた」などと話していました。



INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

本に触れ、心豊かなひとと時 声と音楽で紡ぐ朗読会

町内の朗読ボランティア「はなはな」による「声と音楽で紡ぐ朗読会」が11月16日、旧伊達郡役所で行われ、子どもから大人まで75人が訪れました。

6回目を迎える朗読会を、今年は町成人講座と共同で開催。新美南吉作「ごんぎつね」や松谷みよ子作「かさじぞう」のほか、地域にまつわる昔話など、メンバー7人がそれぞれに思い入れのある作品を朗読しました。朗読は、作品ごとに音楽を流しながら進められ、あたたかみのあるオルゴールやピアノ曲が会場を包みました。

参加者は「心地よい語りと、会場の雰囲気が相まって、幻想的な物語の世界を感じた」「笑ったり、時に涙したり、心豊かなひとと時を過ごせた」「ハーモニカに合わせて、会場の皆さんと一緒に歌う時間も楽しかった」などと話しました。



人生百年健康に 名作童話に親しむ脳活

成人講座「めざせ健康長寿と名作童話に親しむ脳活」が11月27日、元釧路小教頭の渡辺秀樹さんを講師に、イコーゼで行われました。渡辺さんは、睡眠や食事面での健康長寿の秘訣をはじめ、「人生100年時代。合唱で歌う喜びや童話で前向きに生きる大切さを学ぶことが大事」と解説。終始ユーモアたっぷりの笑いの絶えない講座で、参加者からも「元気があれば何でもできる！の合言葉が印象的だった。朗読に惹き込まれた」などの感想が寄せられました。



ケーキ作りに挑戦 キッズクッキング

毎年大人気の企画キッズスクール「キッズクッキング〜ケーキを作ろう」が11月24日、睦合公民館で行われ、子どもたちがケーキ作りを楽しみました。

今年はバナナケーキに挑戦。つぶしたバナナを混ぜた生地とトッピング用のバナナを準備し、レシピに沿ってケーキを作りました。包丁も泡立て器もゴムベラも上手に使いこなす子どもたち。こんがり焼き上がった、いい香りのケーキに「やった〜！」「おいしそう」と満足顔でした。



お正月を華やかに プリザーブドフラワー

成人講座「プリザーブドフラワー正月飾りアレンジメント」が12月5日、イコーゼで行われ11人が参加しました。

プリザーブドフラワーとは、生花を長時間楽しめるように保存加工した花のこと。フラワーデザイナーの開沼久則さんを講師に招き、バラや菊などのプリザーブドフラワーと和風のアクセサリを組み合わせた、正月飾りを作りました。世界にひとつだけの色褪せない作品は、長く大切にされることでしょう。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS | ごみ減量化インフォメーション

図生活環境課
☎ 582-2123

廃棄方法に注意！発火の恐れがあります！

冬になると使う機会が増えるカイロやカセットコンロ・ボンベ、灯油などは、廃棄方法を誤ると発火の恐れがあり大変危険です。正しく廃棄し、安全なごみ出しをお願いします。

カイロ

可燃ごみ。中身は取り出さずそのまま廃棄。未使用品は、必ず発熱させ、冷え切ってから廃棄。



カセットコンロ・ボンベ

コンロは粗大ごみ。ボンベは不燃ごみ。ボンベは必ず使い切り、穴をあけてから廃棄。



灯油

特別管理産業廃棄物。ごみ処理場では処理できません。古くなった灯油は、必ず販売店などに廃棄を依頼。



収集車やごみ処理場での事故防止のためルールを守ってごみ出しを！



check リチウムイオン電池も火災の原因に！



◀ リチウムイオン電池のマーク

小型家電などに使用されているリチウムイオン電池などを「もやせないごみ」として排出すると、ごみ収集車やごみ処理施設での火災事故の原因となり大変危険です。

取り外し可能なリチウムイオン電池は、家電量販店などの排出協力店（右記二次元コード）に持ち込みましょう。



町のごみ排出量

※1人1日あたりの排出量

令和6年11月

1,073 g

前月比+15 g

福島県平均（令和4年度）1,021 g

分別に困ったら…

伊達地方衛生処理組合のホームページで検索



部活動指導員・外部指導者 募集中！

詳細は、右記二次元コードからご確認ください▶



広告



SENA
YAMAZAKI

私がホッとできる場所の一つでもある「トイレ」。誰もが安心して快適に過ごせるトイレ造りにも興味があります

わたしの夢

Dreams come true.

暮らしを豊かにする製品の製造

山崎 星那さん（醸芳中3年生）

私の夢は、日本の基幹産業でもある製造業界で働き、人々の豊かな暮らしを支えることです。

小さいころから、折り紙を折ったり、プラモデルを作ったりするのが好きだった私は、あるとき、テレビ番組で工業製品を造る工場の様子が紹介されているのを目にし、動く機械や働く人の姿に魅了されました。中学3年になり、将来のことを考える中で、工業製品を製造する工場に務めて、人々の暮らしに役立つ製品を生み出したいと思うようになりました。

工業系の高校に進学し、基礎を学んだあとは、地元福島企業に就職したいです。生涯現役で現場作業に携わり、その道のプロとして、地域の役に立てるような製品を造り続けていきたいです。

まちのお知らせ

Town information.

マイナンバーカード申請サポート

出張申請受付を行っています

役場職員が職場や町内会館、ご自宅などを訪問し、マイナンバーカードの申請をサポート！
完成したカードはご自宅へ郵送します。

■対象

企業や団体、家族、友人同士など（人数制限なし）

■対応日時

原則、平日9:00～12:00 / 13:00～16:30の間

■お願い

会場手配や申請者取りまとめ、申請書配布などの準備は、申込団体をお願いします。

図税務住民課 住民国保係 ☎ 582-2114

広告

広告

日	月	火	水	木	金	土
●成人講座 ●子ども向け講座 ●休日当番医 ●母子手帳交付・すくすくの日 (☎582-6045)へ事前にご連絡ください。 【子育て支援センター】：イコーゼ 10:00～11:30 ♥ベビールーム(1か月～1歳5か月ごろのお子さんと保護者) ★キッズひろば(1歳6か月ごろ～就園前のお子さんと保護者)			8★ ・広報1月号発行 ・お知らせ版発行 ・第3学期始業式 (幼・小・中)	9 4・7カ月健診 (R6年8・5月生)	10★◆ 健康チェック & 相談日	11 桑折学習塾 (中学1・2年生)
12 二十歳の成人式 ※神岡クリニック ☎586-1318	13 成人の日 ※村上医院 ☎585-2152	14	15★ おはなし会 (イコーゼ)	16♥ 1歳6カ月健診 (R5年5・6月生)	17★◆ 認知症サポーター 養成講座(睦合小)	18
19 ※桑名医院 ☎583-3024	20♥	21	22★ お知らせ版発行	23♥	24◆	25 桑折学習塾 (中学1・2年生)
26 ※阪内医院 ☎577-2222	27♥	28 すくすくカフェ	29★	30♥	31★◆	1 桑折学習塾 (中学1・2年生)
2 ※さとう整形外科内科フ リニック ☎572-7606	3♥	4 4・7カ月健診 (R6年9・6月生)	5★ ・広報2月号発行 ・お知らせ版発行 ・離乳食教室	6♥	7★◆	8

【編集後記】

▶「桑折駅の階段を上っていると、子ども連れの夫婦が荷物を持ってきてね。私にもクリスマスプレゼントが届いたのよ」と、ある女性から幸せのおすそ分けの電話が広報宛に届きました。女性がLINEで家族に伝えると「私も同じような人を見かけたら声をかけてみるね!」と孫から返信があったという。この町で暮らす人々の思いやりが幾重にも重なり迎えた70周年。そしてその温かな心の輪は受け継がれ、また新しい年輪が刻まれていくのだと感じました(大越)

◆人口(前月比)12月1日付

人口	計	10,974人	(-3)
※住民基本台帳 /外国人含む	男	5,359人	(+2)
	女	5,615人	(-5)
世帯数		4,681世帯	(+7)
転入	32人	出生	6人
転出など	27人	死亡	14人

◆今月の納税

- ・固定資産税(4期)
- ・国民健康保険税(普通徴収7期)
- ・介護保険料(普通徴収7期)
- ・後期高齢者医療保険料(普通徴収6期)

期限 1月31日迄

◆住民票・戸籍・印鑑・税証明交付/印鑑登録/マイナンバーカード
交付など窓口延長(毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。)

※当日前後5時までに税務住民課(☎582-2114)へ要予約。